



2023年 9, 10月号
小学校総合選修 広報誌

作成：末松・成安・山田・吉岡（2年）

こんにちは、小学校総合選修広報係です。10月に入って急に気温が下がり、涼しく過ごしやすくなってきましたね。季節の変わり目には体調を崩しやすいので、しっかりと睡眠、休養をとって体調にはくれぐれもお気をつけください。

さて、本号では8月に行われた「オープンキャンパス」の様子を準備編と当日編に分けてご紹介したいと思います。

～Note～



オープンキャンパスに向けて、夏休みに入る前から数多くの準備をしてきました。小研は2つの教室に分かれて同時に開催したため、それぞれの教室で司会、プレゼン班、質問コーナー班など担当に分かれて準備をしました。どのようにしたらオープンキャンパスに来てくださった方に「小研のオープンキャンパスに来てよかった！」とだけ思っていただけかを考えて準備を進めました。高校生が何を知りたいのか、何を求めているのかについて、自分自身の高校生時代を思い起こしながら一から計画していくことは、想像以上に難しかったです。また、小研の魅力をよりわかりやすく伝えるために、プレゼンテーションの中に実際に小研で行われる授業を劇の形を取り入れました。試行錯誤の繰り返しで大変なこともたくさんありましたが、小研の力を最大限発揮できました。

～大学生にインタビュー①～

当日に関しては、受付が間に合わなくて管理しきれなかったり、前日までの打ち合わせと違うことが起こったり。でもみんなの協力のおかげで参加してくれた方の満足度は想像よりもはるかに高く、まだまだ改善の余地はあったし、議論すべきところは尽きないですが、「とりあえずは頑張ってたかった！お疲れ様！」って心から喜びあえたことが良かったです。





選修教員のあいさつ

2年生による選修紹介のプレゼン

高校生との相談ブース

～大学生にインタビュー②～

どんな内容でどんな見せ方をすれば小研の魅力が一番伝わるのか、司会進行やプレゼンなど試行錯誤の繰り返しでした。当日を迎えるまでに何度も集まり、練習を重ね、ダメ出しが出ておくじけない、諦めない！念入りな準備があったからこそ、当日も何一つ不安なく迎えることができました。準備が進むにつれて他の総括や先生方を含め、2年生を中心に「全員」が一つになっていく気がして、そのワクワク感の方が強かったように思います。これからも「全員」一丸となってたくさんのことを頑張りたいと思うきっかけになりました。



～Note～

- 8月6日に山口大学教育学部小学校総合選修のオープンキャンパスが開かれました。今年はコロナ禍も明け、制限のない中での開催だったため、多くの方に来場していただきました。プログラムとしてはまず教員の挨拶から始まり、次に私たち在校生から小研ではどのような活動が行われ、何を学ぶことができるのかなど小研ならではの魅力を紹介し、最後に質問コーナーを設けました。来場者から在校生に受験に対する不安や小研での学習やボランティア活動について少人数のグループ形式でリラックスした雰囲気でお話しをしました。受験生の悩みを解消することに繋がったのではないかと思います。
- 来場者の方から多くの感謝のお言葉を聞くことができ、良かったです。山口大学教育学部小学校総合選修で皆さんにお会いできる日を楽しみに私たちも頑張ります！

今後の予定

2023年12月には、近隣の小学生を招いてクリスマス会を開催する予定です。

山口大学教育学部小学校総合選修

<https://www.yamaguchi-u.ac.jp>

